

仕様書

- 1 品名 2025年度『季刊 個人金融』印刷等業務の委託（単価契約）
- 2 数量 350部（予定）
 - ・ただし、増減により変更する場合もあるのでその都度通知する
- 3 規格等
 - (1) 規格 A4判
 - (2) 紙質
 - ・表紙：アート111k g/菊
 - ・本文：上質紙48.5k g/菊
 - (3) 予定頁数
 - ・表紙：4頁
 - ・本文：90頁を基本とする。
 - 頁の増減も有り得る。
 - 頁が増減した場合、応札金額から算出したページ単価にて計算する。
 - (4) 発行頻度
 - ・年4回（2025年4月末、7月末、10月末、2026年1月末、（予定））
 - (5) 印刷
 - ・表紙、本文ともにオフセット印刷、
 - ・表紙：本文ともに版下作成あり、表紙Ⅰ・Ⅳデザイン4色（色別途指示）、表紙Ⅱ・Ⅲは1色（黒）
 - ・本文：両面印刷黒色（写真製版あり）
 - (6) 製本 無線とじ
 - (7) 梱包 適宜梱包
- 4 納期等
 - (1) 納期 財団貯蓄経済研究部（以下「研究部」と言う）の指定する日時
校了後7営業日以内に納品すること
 - (2) 納入場所 研究部の指定する場所（当財団）
 - (3) 納入形態 冊子及び電子媒体(PDF)
- 5 編集、制作、デザイン等
 - (1) 表紙デザインは業者にて数案準備し提案すること
 - (2) 著者への執筆依頼、入稿、校正のすべての進行管理を行うこと
 - (3) 校正のやり取りは基本的にはPDFで行うが執筆者によっては紙媒体を希望する場合もあるため、その場合は紙による入稿もありうる
 - (4) DTPパーツ作成（テキスト入力、スキャニング、罫表作成、図版作成等。）
はフォント、ポイント、線種等について統一感をもたせること
 - (5) 校正の提出前に業者にて「原稿の読み合わせ」は勿論のこと、文書として不適切な箇所をチェックし、チェック後の結果を研究部に申し出ること

- (6) 全ページを通して、日本語として不適切・不適切な表現方法、言葉の選択等に関して校正・校閲を行う。その際、漢字、ひらがな、カタカナ、アルファベットの使い方にも注力し、適切な形で統一し文章を整えること
- (7) 学術用語、専門用語、法令用語、慣用語について、研究部指定のものに統一することとする。さらに、これらの用語、略語については、リストアップし、作業中、疑問問題が生じた場合は早い段階で報告相談すること
- (8) 図表、写真等については最善の配置や大きさを提案すること
- (9) 研究部からの指示により、必要な場合は、引用文献、参考文献に関して、文献の所在等を確認し、引用・転載の許可申請を行う
- (10) 上記5-(1)から(9)における一連の類似業務の実績がわかる成果物等を提出すること

- 6 校正
 - ・校正は表紙及び本文体裁等について5回程度行う
 - ・発行日直前の入稿も有り得るため、校正提出は入稿より2営業日以内に提出すること
- 7 著作権及び著作権
 - 本業務による著作権及び著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は、すべて発注者に帰属するものとし、受託者は発注者の許可なく他に複製・公表・貸与・使用してはならない
- 8 再委託の禁止
 - 受託者は、本業務を一括して第三者に委託し、又は請け負わせることができないものとする。ただし、業務の一部について、あらかじめ発注者が認めた場合はこの限りではない
- 9 守秘義務
 - 受託者は、本業務を行うにあたり、業務上知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために使用してはならない。また、委託業務終了後も同様とする
- 10 その他
 - ・詳細については研究部（Tel：03-6631-1003 貯蓄経済研究部長）の指示によること
 - ・本仕様書に定めのない事項に関しては、別途協議すること
 - ・疑義がある場合は研究部（同上）まで照会すること